

あ と が き

<編集顧問> <編集委員>

越智隆弘	糸満盛憲
小野啓郎	荻野利彦
竹光義治	菊地臣一
守屋秀繁	黒坂昌弘
山室隆夫	清水克時
矢部 裕	高岸憲二
	富田勝郎
	戸山芳昭
	吉川秀樹

<編集同人>

井形高明	澤村誠志
生田義和	杉岡洋一
井樋栄二	田辺剛造
岩田 久	田畑四郎
岩本幸英	玉置哲也
大井利夫	中村耕三
小野村敏信	馬場久敏
加藤博之	浜西千秋
金田清志	廣谷速人
黒川高秀	佛淵孝夫
腰野富久	三笠元彦
紺野慎一	三浦隆行
櫛田喜三郎	持田讓治
酒匂 崇	山田治基
桜井 実	吉川靖三

今この季節、花と新緑に輝き、蝶や小鳥が楽しそうに飛び回る景色を眺めていると、なぜかわれわれにもファイトが湧いてきます。私たち整形外科医も日整会を中心に、まさに大忙しの学会シーズンです。学会場内で発表や討論を聴いていると、年齢差を忘れて「こうすればもっといいのかな、ああいう考えもあるナー」などと、自分だけの空想の世界に浸ってしまいます。超多忙な毎日から逸脱したこのひとときこそが、日頃の臨床で気がかりだった疑問に答えを見つかったり、新しい着想を秘かに練ったりして楽しむことができる、「ぜいたくな知的ゲーム」の時間です。

しかし会場からロビーに出て、似た年代の先生方に会うと、どちらから言うともなしに「イヤー、お元気？ 今は大学病院も経営、経営で疲れますよネー」「治療の沙汰も金次第じゃ、まともなディスカッションできないよね」「今の医療崩壊、だれが責任取るのだろう？」「この引き金となった初期研修医制度、なんとか軌道修正できないものかねえ」といった現実的なフラストレーションを吐き合う場になってしまいます。しかし、このようにお互いに苦勞していることを確かめ励まし合うのも、また楽しからずや！安らぎと情報交換のまたとない機会なのです。

ちなみにインターン廃止・即入局に向って莫大な犠牲を払ったわれわれの世代が先日、ロビー討論したところでは、「永年かけて育ってきた大学医局制度こそが日本にとって最も安定した『臨床医養成+研究促進+地域医療支援』機関の実態の姿なのではないか、目下混乱しているけれども、“History repeats itself!” 結局はもとに落ち着くのではないか」というのがコンセンサスでした。でも厚生労働省の方針に逆らうとまずいのでしょうか？

こんな話で夢中になっているうちに、学会場で聞いたかった話題のテーマに参加するチャンスを逃したりすると気がかりなものです。そのようなトピックスは本誌の編集会議で議論され、次々と誌上シンポジウムとして採り上げることになっています。今月号は昨年日本脊椎脊髄外科学会でのシンポジウム「胸椎 OPLL の治療」が組まれました。約 20 年前に一度熱く議論されたこのテーマが、大きく“進歩ジウム”した姿を見ることができます。また、時流に沿った座談会、「ICD 改訂と整形外科医療」も医療の流れを知っておくうえで必読です。そのほか多くのトピックをお寄せいただいた先生方、ありがとうございます。

日本の医療は目下、迷走の真つ只中にありますが、今月号をみるかぎり、整形外科医学の進歩は堅実であることが何よりの救いです。

(富田勝郎)

臨床整形外科 (第 43 巻 第 6 号)

2008 年 6 月 25 日発行(毎月 1 回 25 日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

2008 年ぎめ予約購読料 29,400 円
(配送料弊社負担)

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株)

電話 (03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社

電話 (03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2008, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ JCS<(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の承諾を得てください。